

# まことの道【皐月】五月

後水尾天皇御製

やほよろづ

# 八百万

# 神もさこそは守るらめ

# 照る日の本の

# 国津宮古を

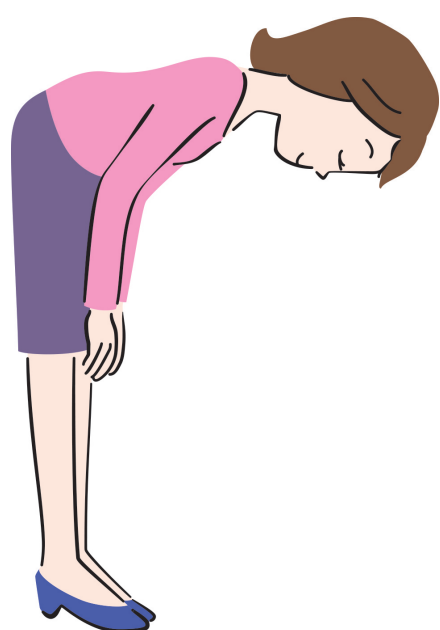


## 家庭祭祀のおすすめ

### 二拝二拍手一拜でお参りしましょう。

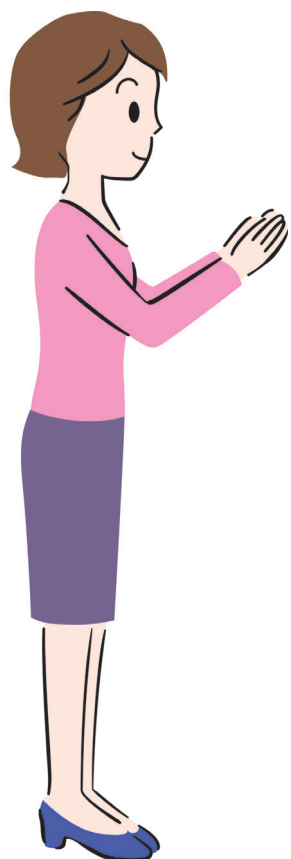
拜礼の作法

1 まず二回深く頭を下げます。

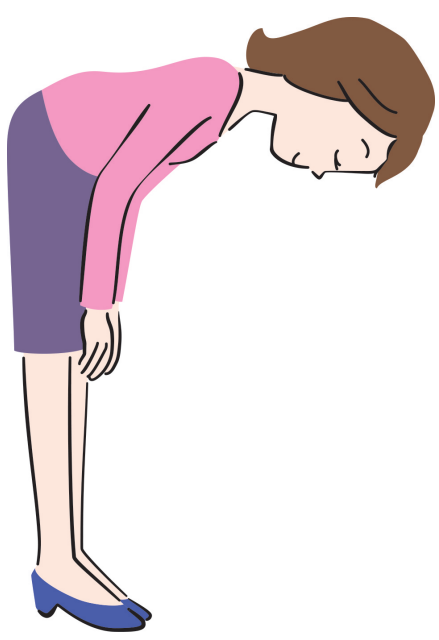


2 二拝したあと、胸の前で両手を合わせ、右手を少し下にずらして二回手を打ちます。二拍手のあと、両手の指先を揃えて、祈りをこめます。

二回手を打ちます。二拍手のあと、両手の指先を揃えて、祈りをこめます。



3 最後にもう一回深く頭を下げます。



神奈川県  
神社庁  
ウェブサイト



# まことの道

五月

ごみずのおてんのうぎよせい  
後水尾天皇御製

やほよろづ

八百万神もさこそは守るらめ

て

ひ

もと

く

につ

みや

やこ

照る日の本の国津宮古を

ご自由に一枚づつお持ち下さい。

神奈川県神社庁

〒235-0019横浜市磯子区磯子台20-1

TEL:045(761)6387

FAX:045(761)0100

E-mail:k-jinjacho@kanagawa-jinja.or.jp



# 季節のまつり

## 五月五日　（端午の節句）

五月五日は「菖蒲の節句」とも呼ばれ、男児の成長を祈る行事です。

菖蒲は独特の匂いや薬効により、厄を祓はらうとされ、さらに「勝負」や「尚武しょうぶ」にかけて、強く立派な子に育つて欲しいとの意味が込められています。

また甲冑かぶとや兜かぶとなど、五月人形にも同じ意味が込められています。

さらに鯉こいのぼりには、滝を昇った鯉が龍になったという故事にならって立身出世の願いが込められています。